

平成22年 6月15日
内閣府沖縄総合事務局
NEXCO西日本九州支社

平成22年度 高速道路無料化社会実験について

平成22年度 高速道路無料化社会実験について、
以下の通り実施いたしますので、お知らせします。

〔 概 要 〕

1. 実験期間 平成22年6月28日(月)午前00:00～平成23年3月末日
2. 対象区間 沖縄自動車道の全区間で実施
3. 対象車両 全車種（現金利用者を含む）

問い合わせ先：

(社会実験全般に関すること)

沖縄総合事務局 開発建設部 道路建設課

課 長 金城 博 TEL 098-866-1914

道路計画調整官 石渡 一義 TEL 098-866-1914

(高速道路及び通行料金に関すること)

NEXCO西日本 九州支社 広報グループ

グループリーダー 塚本 政則 TEL 092-717-1707

サブリーダー 大西 邦晃 TEL 092-717-1707

平成22年 6月15日

国土交通省道路局

平成22年度 高速道路無料化社会実験について

平成22年度 高速道路無料化社会実験について、
以下の通り実施いたしますので、お知らせします。

〔 概要 〕

1. 実験期間 平成22年6月28日(月)午前00:00～平成23年3月末日

2. 対象区間 全国の高速道路の約2割の区間で実施

1,626km (開始時)

↓

1,652km (平成22年中に前倒し供用する26kmを追加^注)

注:平成22年中に前倒しで供用予定となった東九州自動車道高鍋^{たかなべ}～西都^{さいと}(12km、H22.7.17供用予定)、門川^{かどかわ}～日向^{ひゅうが}(14km、H22.12供用予定)について、無料化実験区間の延伸部であるため、対象に追加

3. 対象車両 全車種 (現金利用者を含む)

問い合わせ先: 国土交通省 道路局 高速道路課

課長補佐 木村 周二 TEL 03-5253-8500

課長補佐 上村 治 TEL 03-5253-8500

平成22年度 高速道路無料化社会実験

平成22年6月15日

国土交通省

平成22年度 高速道路無料化社会実験の概要

実験の趣旨

- 高速道路を徹底的に活用し、物流コスト・物価を引下げ、地域経済を活性化するため、高速道路を原則無料化する
- 今年度は全国の高速道路の約2割の区間で無料化社会実験を行い、地域への経済効果、渋滞や環境への影響について把握する

実験内容

(1) 実験期間

平成22年6月28日(月)午前00:00 ~ 平成23年3月末日

(2) 対象区間

1,626km(開始時) ⇒ 1,652km(平成22年中に前倒し供用する26kmを追加^注)

【約2割】(首都高、阪高を除く高速道路(有料)全体供用に対する実験区間の比率)

(無料で供用中の高速道路も含めた場合、無料区間は全体の約3割)

注:平成22年中に前倒しで供用予定となった東九州自動車道 高鍋^{たかなべ}~西都^{さいと}(12km、H22.7.17供用予定)、
門川^{かどかわ}~日向^{ひゅうが}(14km、H22.12供用予定)について、無料化実験区間の延伸部であるため、対象に追加


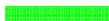

(3) 対象車両

全車種(現金利用者を含む)

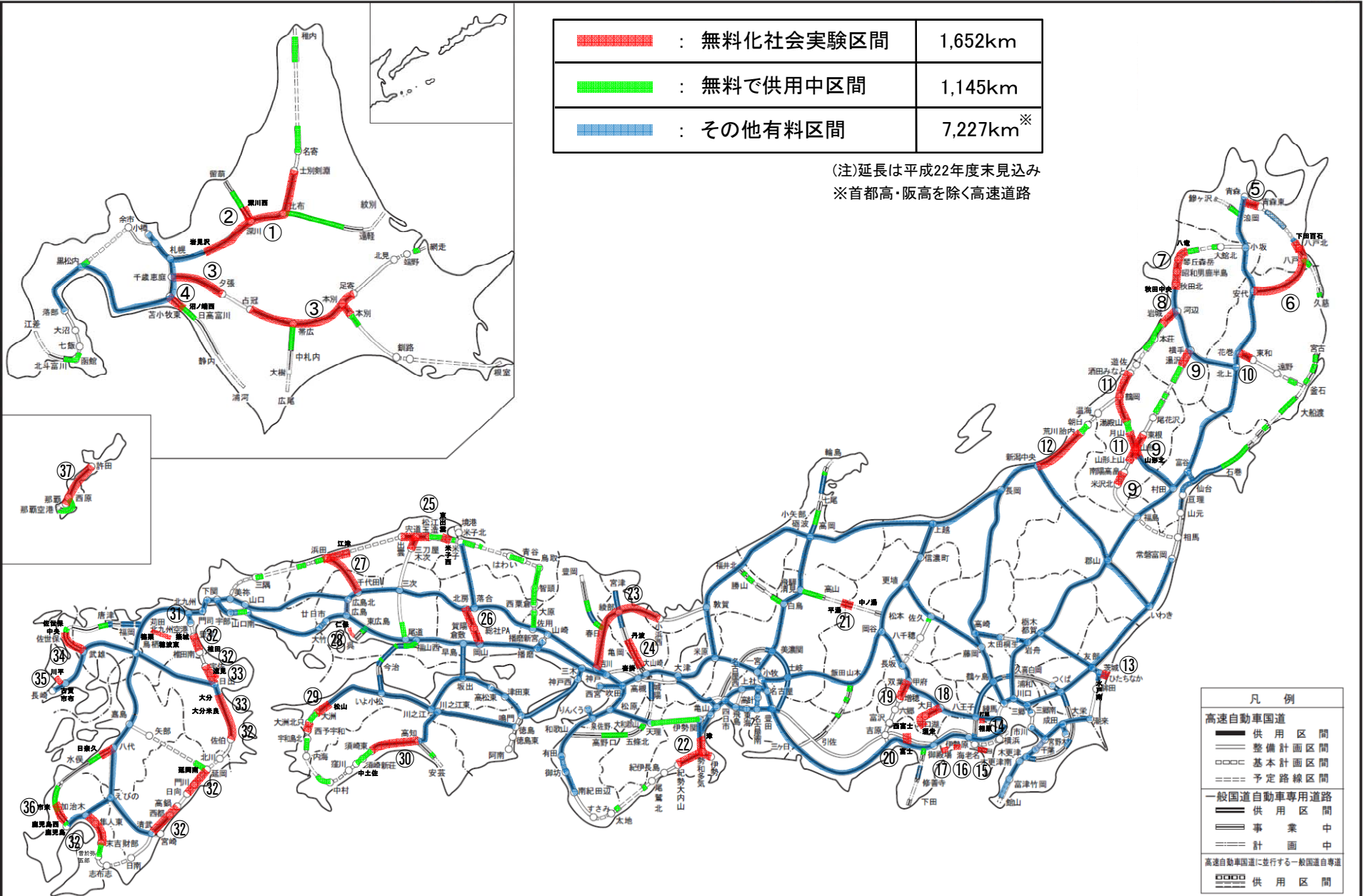
(4) 効果検証












- ・ 高速道路や一般道路の交通量、渋滞等の変化を計測するため、実験開始の前後で全国調査を実施。また、地域経済への効果、他の交通機関への影響等について、調査・分析を実施
- ・ ITS技術を活用して、リアルタイムでデータを収集し、わかりやすく検証結果を公表

平成22年度 高速道路無料化社会実験 対象区間

	: 無料化社会実験区間	1,652km
	: 無料で供用中区間	1,145km
	: その他有料区間	7,227km [※]

(注)延長は平成22年度末見込み
 ※首都高・阪高を除く高速道路



凡例	
	高速自動車国道
	供用区間
	整備計画区間
	基本計画区間
	予定路線区間
	一般国道自動車専用道路
	供用区間
	事業中
	計画中
	高速自動車国道に並行する一般国道自動車専用道路
	供用区間

平成22年度 高速道路無料化社会実験 対象区間

番号	道路名	区間名	供用延長	
1. 北海道				
①	どうおう 道央自動車道	しべつ けんぶち 士別剣淵	～ いわみざわ 岩見沢	139
②	ふかがわるもい 深川留萌自動車道	ふかがわにし 深川西	～ ふかがわ 深川JCT	4
③	どうとう 道東自動車道	ほんべつ あいよる 本別・足寄	～ しむかつぶ 占冠	130
		ゆうばり 夕張	～ ちとせ えにわ 千歳恵庭JCT	
④	ひだか 日高自動車道	ぬまのはたにし 沼ノ端西	～ とまこまい ひがし 苫小牧東	4
北海道 合計			319	
2. 東北				
⑤	あおもり 青森自動車道	あおもり ひがし 青森東	～ あおもり 青森JCT	16
⑥	はちのへ 八戸自動車道(百石道路を含む)	しもだ ももいし はちのへ 下田百石・八戸	～ あしる 安代JCT	87
⑦	あきた ことおか のしろ 秋田自動車道(琴丘能代道路及び秋田外環状道路を含む)	はちりゆう 八竜	～ あきた ちゆうおう 秋田中央	52
⑧	にほんかいとうほく 日本海東北自動車道	かわべ 河辺JCT	～ いわき 岩城	17
⑨	とうほくちゆうおう 東北中央自動車道(湯沢横手道路及び米沢南陽道路を含む) ゆざわ おがち ※湯沢～雄勝こまち、主寝坂道路、新庄～野黒沢は無料で供用中	よこて 横手	～ ゆざわ 湯沢	14
		ひがしね 東根	～ やまがたかみのやま 山形上山	27
		なんりやうたかはた 南陽高岳	～ よねざわきた 米沢北	9
⑩	かまいし 釜石自動車道	とうわ 東和	～ はなまき 花巻JCT	11
⑪	やまがた 山形自動車道 ゆどのさん がっさん ※湯殿山～月山は無料で供用中	さかた 酒田みなと	～ ゆどのさん 湯殿山	53
		がっさん 月山	～ やまがたきた 山形北	42
東北 合計			327	
3. 北陸				
⑫	にほんかいとうほく 日本海東北自動車道	あらかわたいない 荒川胎内	～ にいがたちゆうおう 新潟中央JCT	47
北陸 合計			47	
4. 関東				
⑬	ひがしみと 東水戸道路	ひたちなか	～ みと みなみ 水戸南	10
⑭	はちおうじ 八王子バイパス	うちこし 打越	～ あいはら 相原	5
⑮	しんしょうなん 新湘南バイパス	ふじさわ 藤沢	～ ちがさき かいがん 茅ヶ崎海岸	9
⑯	せいしょう 西湘バイパス	せいしょうにのみや 西湘二宮	～ はこね ぐち いしばし 箱根口・石橋	15
⑰	はこね しんどう 箱根新道	やまざき 山崎	～ はこね とうげ 箱根峠	14
⑱	ちゆうおう 中央自動車道(東富士五湖道路を含む)	おおつき 大月JCT	～ すばしり 須走	41
⑲	ちゆうぶおうだん 中部横断自動車道	ふたば 双葉JCT	～ ますほ 増穂	16
関東 合計			108	
5. 中部				
⑳	にしふじ 西富士道路	にしふじ 西富士	～ ふじ 富士	7
㉑	あほうとうげ 安房峠道路	なか ゆ 中ノ湯	～ ひらゆ 平湯	6
㉒	いせ 伊勢自動車道・紀勢自動車道	つ 津	～ いせ きせい おおうちやま 伊勢・紀勢大内山	78
中部 合計			90	

平成22年度 高速道路無料化社会実験 対象区間

6. 近畿

②③	まいづるわかさ 舞鶴若狭自動車道	おぼまにし 小浜西	～	よかわ 吉川JCT	112
②④	きょうとたんば 京都丹波道路	たんば 丹波	～	くつかげ 沓掛	31
近畿 合計					143

7. 中国

②⑤	まつえ 松江自動車道・山陰自動車道(安来道路を含む) ※東出雲～松江玉造は無料で供用中	よなごにし 米子西	～	ひがしいずも 東出雲	19
		まつえ たまつくり 松江玉造	～	いずも みと や 出雲・三刀屋木次	45
②⑥	おかやま 岡山自動車道	ほくぼう 北房JCT	～	おかやま 岡山JCT	44
②⑦	はまた 浜田自動車道・山陰自動車道(江津道路を含む)	ごうつ はまた 江津・浜田	～	ちよだ 千代田JCT	71
②⑧	ひろしまくれ 広島呉道路	にほ 仁保	～	くれ 呉	16
中国 合計					195

8. 四国

②⑨	まつやま 松山自動車道 ※大洲～大洲北只は無料で供用中	まつやま 松山	～	おおず 大洲	42
		おおずきたただ 大洲北只	～	せいやわ 西予宇和	16
③⑩	こうち 高知自動車道	こうち 高知	～	すきき ひがし 須崎東	34
四国 合計					92

9. 九州

③①	やまやま 八木山バイパス	ほなみひがし 穂波東	～	ささり 篠栗	13
③②	ひがしきゅうしゅう 東九州自動車道 (椎田道路及び宇佐別府道路、日出バイパス、延岡南道路、隼人道路を含む) ※曾於弥五郎～末吉財部は無料で供用中 *1 高鍋～西都は、H22年7月17日供用予定 *2 門川～日向は、H22年12月供用予定	ついで 築城	～	しいだ 椎田	10
		うき 宇佐	～	ひじ 日出	31
		おおいためら 大分米良	～	さいき 佐伯	40
		のべおかみなみ 延岡南	～	ひゆうが 日向	17 *2
		たかなべ 高鍋	～	きよたけ 清武JCT	39 *1
		すえよしからべ 末吉財部	～	かじき 加治木	33
③③	おおいた 大分自動車道	ひじ 日出JCT	～	はやみ 速見	3
		おおいた 大分	～	おおいためら 大分米良	8
③④	にしきゅうしゅう 西九州自動車道(武雄佐世保道路及び佐世保道路)	たけお 武雄JCT	～	きせぼちゅうおう 佐世保中央	30
③⑤	ながさき 長崎バイパス	こが いちぬの 古賀市布	～	かわひら 川平	15
③⑥	みなみきゅうしゅうししまわ 南九州西回り自動車道(八代日奈久道路及び鹿児島道路) ※日奈久～芦北、薩摩川内都～市来は無料で供用中	やつしろ 八代JCT	～	ひなく 日奈久	12
		いちき 市来	～	かごしまにし 鹿児島西	21
九州 合計					274

10. 沖縄

③⑦	おきなわ 沖縄自動車道	きよだ 許田	～	なほ 那覇	57
沖縄 合計					57

合計					1,652
----	--	--	--	--	-------

注) 上記ブロックを跨ぐ区間は、延長の長いブロックで整理して集計




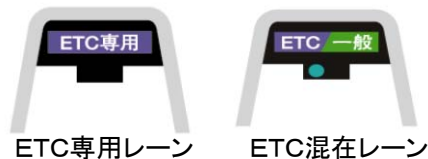

無料化社会実験区間の利用上の注意

料金所の通行方法

○無料化社会実験中も、従来どおりの方法(有料時と同じ方法)で料金所を通行して下さい^{注)}

(1) 対距離料金区間

日本海東北自動車道(荒川胎内～新潟中央JCT)、沖縄自動車道 他

	入 口		出 口
現 金 利用者	<p>一般 と表示のあるレーンを通行し、 通行券を受け取り</p> 		<p>一般 と表示のあるレーンを通行し、 ブースで一旦停止して、係員に通行券を渡す</p> 
	事 前	入 口	出 口
E T C 利用者	<p>ETCカードを 車載器に挿入</p>  <p>※ETCカードを 挿入しても、無料 化社会実験区間 の料金は課金 されません</p>	<p>ETC専用レーンまたは ETC混在レーンを徐行で通行</p>  <p>ETC専用レーン ETC混在レーン</p>	<p>ETC専用レーンまたは ETC混在レーンを徐行で通行</p> 

注) 社会実験として、効果把握や実験所要額の精算のため、正確な交通データの収集が必要であり、従来どおりの方法での通行をお願いするものです

※ 「二輪車(125cc以下)」「自転車」「歩行者」は、従来どおり通行できません

※ スマートIC(ETC車専用IC)は、有料区間利用分の精算、原付等の誤進入防止、正確な交通量把握のため、従来どおりETC車のみの利用となります

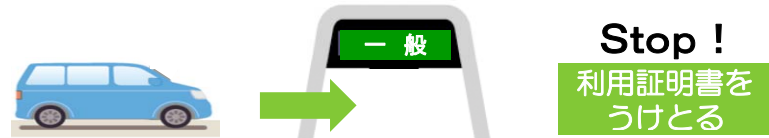


無料化社会実験区間の利用上の注意

料金所の通行方法

○無料化社会実験中も、従来どおりの方法(有料時と同じ方法)で料金所を通行して下さい^{注)}

(2) 均一料金区間

八王子バイパス、西湘バイパス、八木山バイパス 他

現金利用者	入口および出口、本線料金所	
	<p>一般 と表示のあるレーンを通行し、利用証明書を受け取り</p> 	
ETC利用者	事前	入口および出口、本線料金所
	<p>ETCカードを車載器に挿入</p>  <p>※ETCカードを挿入しても、無料化社会実験区間の料金は課金されません</p>	<p>ETC専用レーンまたはETC混在レーンを徐行で通行</p> 

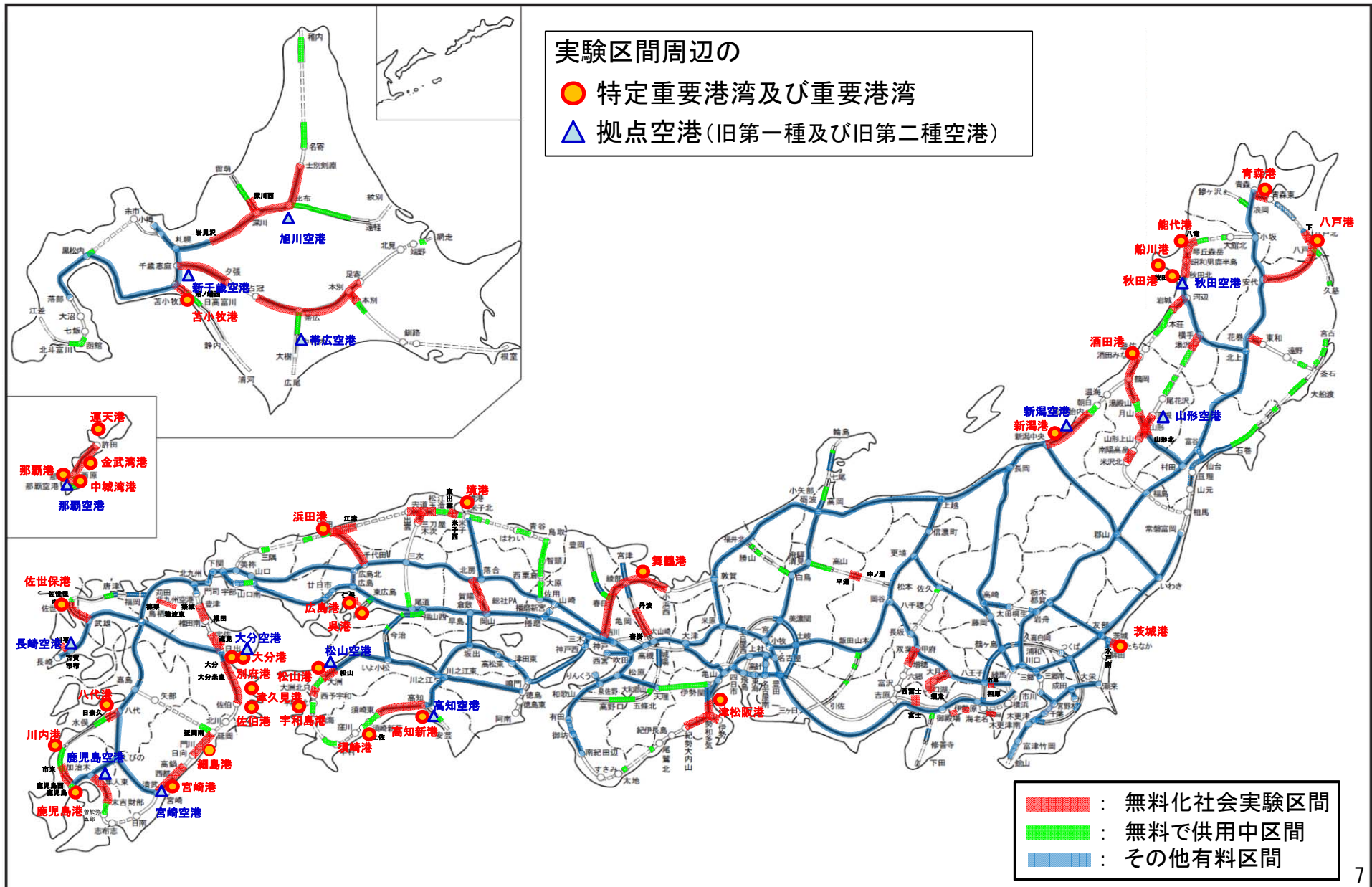
注) 社会実験として、効果把握や実験所要額の精算のため、正確な交通データの収集が必要であり、従来どおりの方法での通行をお願いするものです

※ 「二輪車(125cc以下)」「自転車」「歩行者」は、従来どおり通行できません

〔 八王子バイパスについては、「二輪車(125cc以下)」「自転車」「歩行者」も従来どおり通行できます
八木山バイパスについては、「50cc超の二輪車」も従来どおり通行できます 〕

無料化社会実験で期待される効果：物流コストの引下げ

無料化社会実験による重要港湾・拠点空港からの物流コスト引下げ



無料化社会実験による重要港湾からの物流コスト引下げ：舞鶴港の例

- 舞鶴港は、北東アジアやロシアとの対岸貿易の拠点として、また、フェリー航路のターミナル港として海の玄関口の役割を果たしている。
- 本年4月には、5万トン級船舶が接岸可能な国際ターミナル「舞鶴国際ふ頭－みずなぎふ頭」が供用開始。



舞鶴港～^{さんだ}三田(三田西IC)

[料金(大型車)]

①定価料金	②実験料金	①－②
3,250円	0円	▲3,250円

[所要時間]

①一般道 (101km)	②高速経由 (75km)	①－②
2時間20分	1時間01分	▲1時間19分

舞鶴港～池田(中国池田IC)

[料金(大型車)]

①定価料金	②実験料金	①－②
4,800円	1,650円	▲3,150円

[所要時間]

①一般道 (97km)	②高速経由 (109km)	①－②
2時間10分	1時間24分	▲46分

無料化社会実験による重要港湾からの物流コスト引下げ:八戸港の例

- ・八戸港は、青森県の太平洋側南部に位置する北東北の国際物流の拠点の役割を担っている。
- ・国際海上コンテナについては、東南アジア定期航路、韓国・中国航路、北米西岸航路等が就航している。



八戸港～盛岡(盛岡IC)

[料金(大型車)]

①定価料金	②実験料金	①-②
5,050円	2,350円	▲2,700円

[所要時間]

①一般道 (137km)	②高速経由 (130km)	①-②
2時間59分	1時間39分	▲1時間20分

- : 無料化社会実験区間
- : 高速道路(有料)
- : 一般道

※移動経路のみ

無料化社会実験による重要港湾からの物流コスト引下げ: 佐世保港の例

- ・佐世保港は、長崎県県北地域の中央に位置し、地域の物流拠点としての機能を果たしている。
- ・五島列島や西海市の各離島へのフェリー航路のターミナル港として、長崎県の島嶼部の玄関口となっている。



佐世保港～福岡(福岡IC)

[料金(大型車)]

①定価料金	②実験料金	①-②
5,550円	4,050円	▲1,500円

[所要時間]

①一般道 (118km)	②高速経由 (120km)	①-②
3時間23分	2時間18分	▲1時間05分

佐世保港～佐賀(佐賀大和IC)

[料金(大型車)]

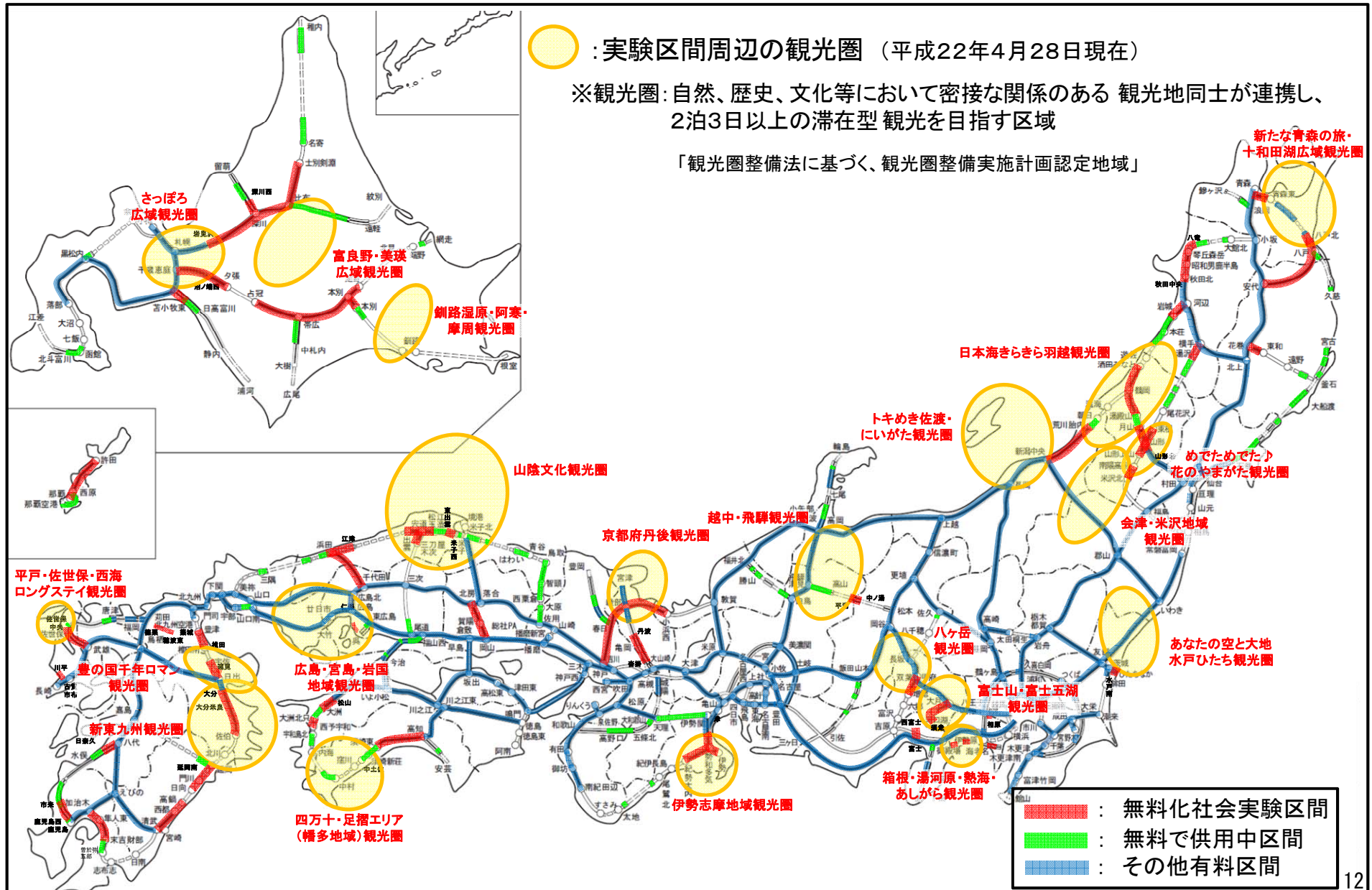
①定価料金	②実験料金	①-②
3,250円	1,750円	▲1,500円

[所要時間]

①一般道 (69km)	②高速経由 (66km)	①-②
1時間53分	1時間01分	▲52分

無料化社会実験で期待される効果：観光の振興

無料化社会実験による観光圏の連携促進



観光圏と無料化社会実験の連携: 新東九州観光圏の例

新東九州観光圏の目標※として平均宿泊数の約10%増や、^{せん}泉から^{うら}浦への移動車両台数の約8%増などが設定されており、東九州道等の無料化社会実験により、観光圏の連携が促進され、更なる効果アップが期待されます。

※平成24年度までの5年間の目標

無料化社会実験による観光圏の連携促進



大分IC～佐伯IC (普通車)
定価料金: 1,400円 ⇒ 実験料金: 0円

新東九州観光圏 『東九州見聞録～泉と浦の物語』

- 地域の課題
高速道路を活用し、地域の魅力を連携させる必要
- 観光圏整備の目標
「泉の隠れた魅力」+「浦の秘められた魅力」
＝ デジタル社会をリセットするアナログ体験

泉: 別府市、由布市等の温泉地 浦: 臼杵市、津久見市、佐伯市等の沿岸部

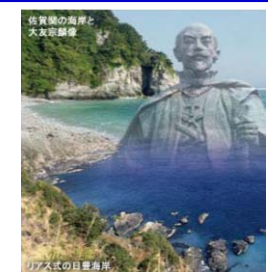
「泉」の隠れた魅力

- ・別府: 竹久夢二と湯治の宿
- ・由布院温泉: 風の食卓
- ・湯平温泉: 棚田米の魅力
- ・塚原: MONOづくりの町 等



「浦」の秘められた魅力

- ・関アジ・関サバ漁体験
- ・伝馬船クルーズ
- ・グラスボート・ダイビング
- ・漁師レストラン 等

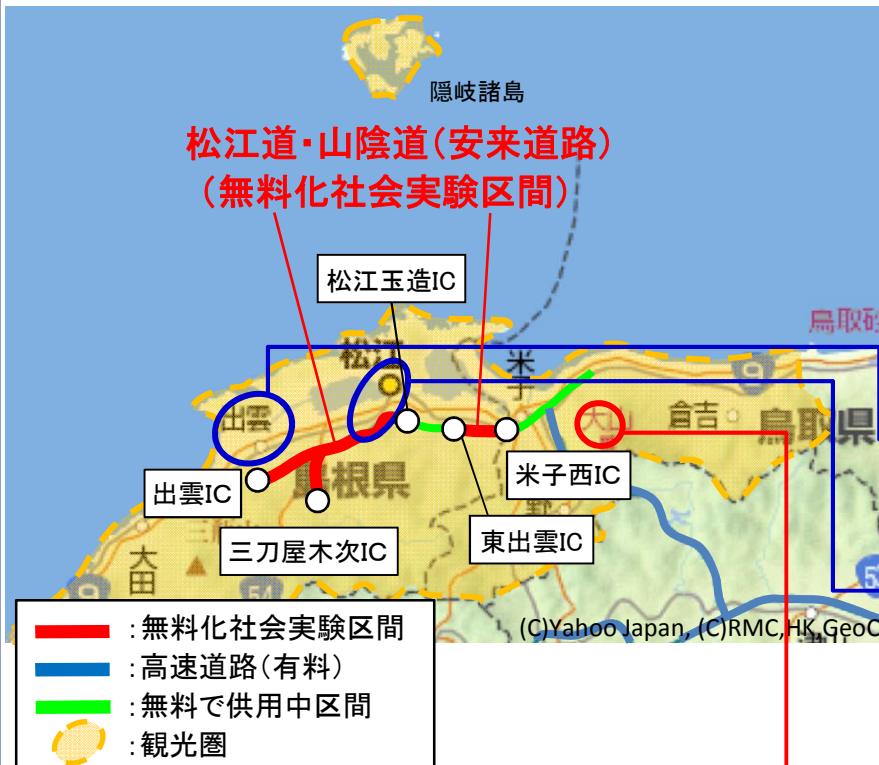


観光圏と無料化社会実験の連携：山陰文化観光圏の例

山陰文化観光圏の目標※として平均宿泊数の約10%増や、観光消費額の約6%増などが設定されており、山陰道等の無料化社会実験により、観光圏の連携が促進され、更なる効果アップが期待されます。

※平成24年までの5年間の目標

無料化社会実験による観光圏の連携促進



山陰文化観光圏 『ご縁で結ばれる、感動の旅』

- 地域の課題
県境を越えた一体的な情報発信や広域での観光客受入体制及び公共交通機関や道路、港湾、空港など社会資本整備が必ずしも十分でない
- 観光圏のイメージ
—自然、神秘性・環境、歴史文化、癒し・スポーツ、食—
多様性のある「神々のふるさと」への旅

「出雲大社地区」

出雲大社近くで博物館も近隣にあり、門前町の風情と文化的雰囲気味わえる

「松江しんじ湖温泉地区」

風光明媚な宍道湖を望む宿泊施設集積地

「玉造温泉地区」

歴史ある温泉地であり、施設、知名度とも高水準

「大山地区」

自然観光の中心である大山山麓の主な宿泊施設群

無料化社会実験を活かした地域の観光振興の取組：山形県庄内地域の例

○ 庄内地域の観光協会の取組み

- ・無料化社会実験にあわせ、沿線地域の自然、歴史、文化、温泉等の魅力の発信や、観光施設等の割引を実施する予定。
- ・これにより、地域の観光消費の増大が期待されるとともに、今後、実績を踏まえた更なるサービス向上も期待されます。

ハイウェイで行く
庄内旅
YAMAGATA SHONAI

庄内藩十四万石の城下町
鶴岡
酒田

2010年6月～
高速道路
無料化
社会実験

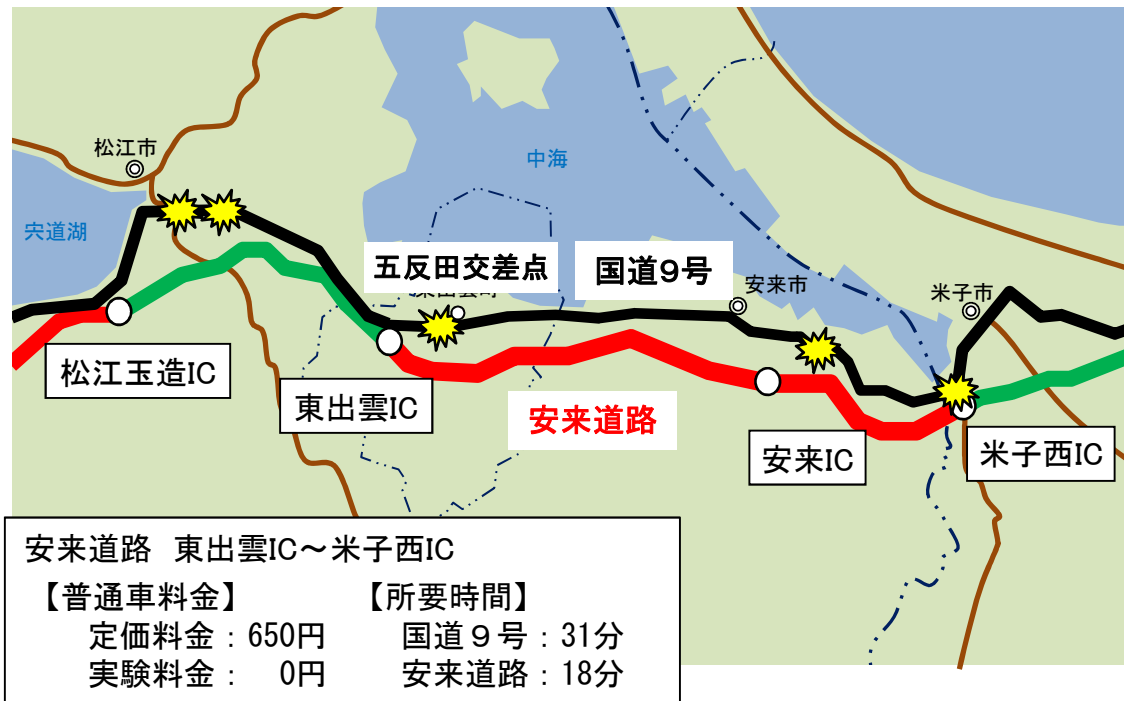
いま行くしかない! 最旬の地
庄内映画村
加茂水族館
さかた海鮮市場・みなと市場
山王くらぶ傘福

あの名作の舞台を歩く!
「おくりびと」ロケ地
藤沢周平記念館

庄内観光コンベンション協会作成

無料化社会実験で期待される効果：並行する一般道の渋滞緩和[安来道路の例]

安来道路への転換が促進されることで、国道9号の渋滞緩和や所要時間の短縮が期待されます。

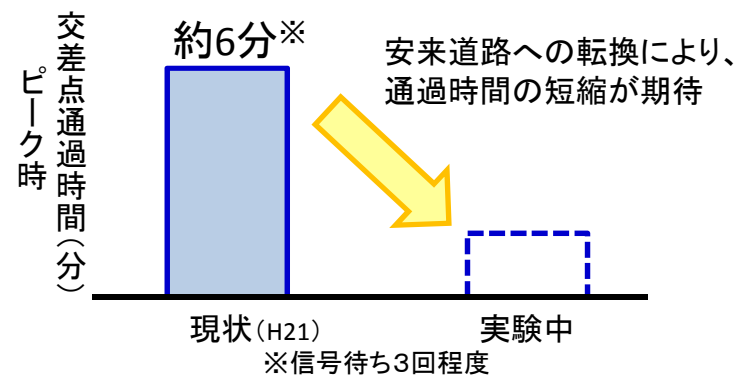
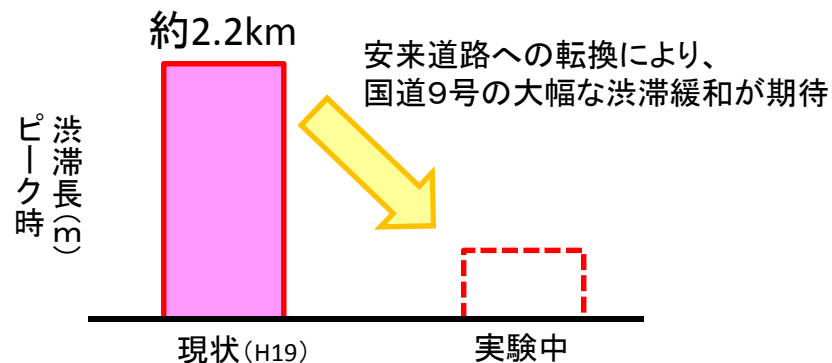


- : 無料化社会実験区間
- : 無料で供用中区間
- : 並行一般道
- : 並行一般道の混雑多発箇所



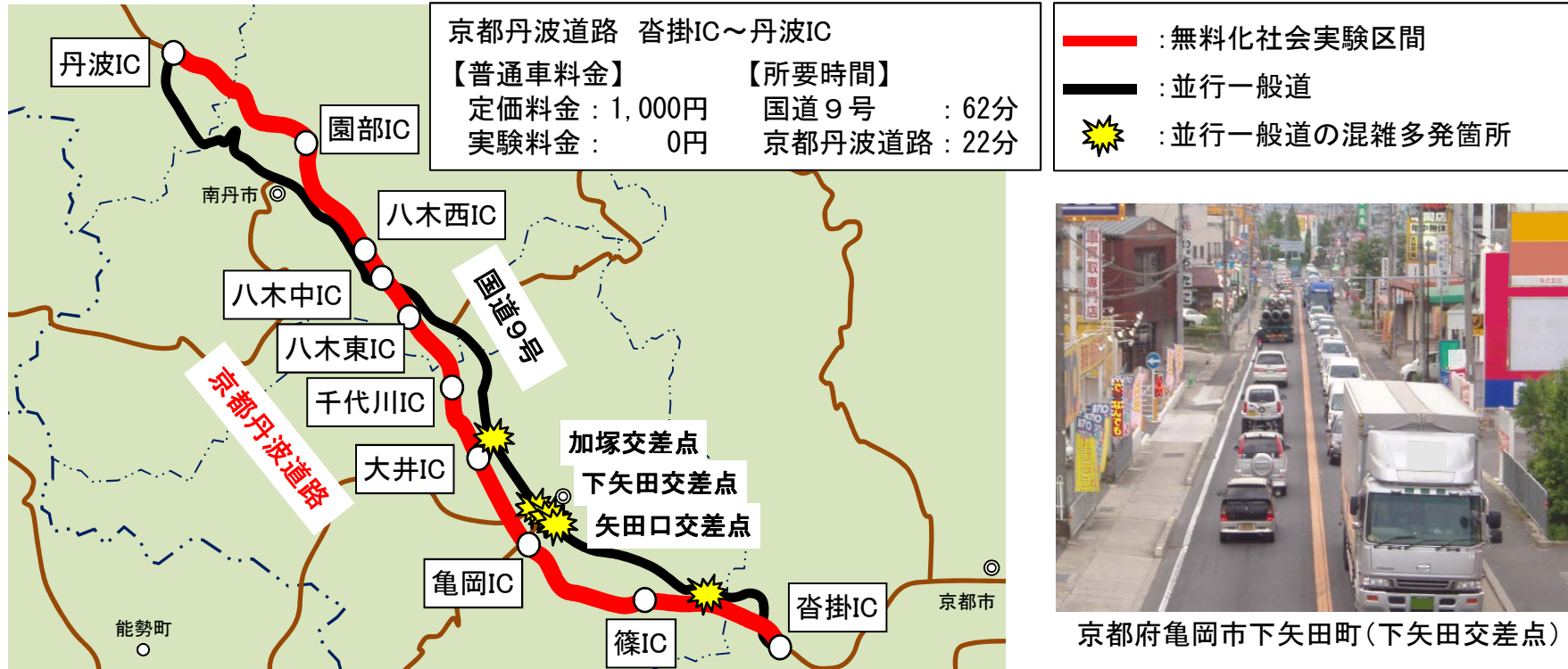
島根県八束郡東出雲町(五反田交差点)

国道9号の現況と期待される効果(五反田交差点)



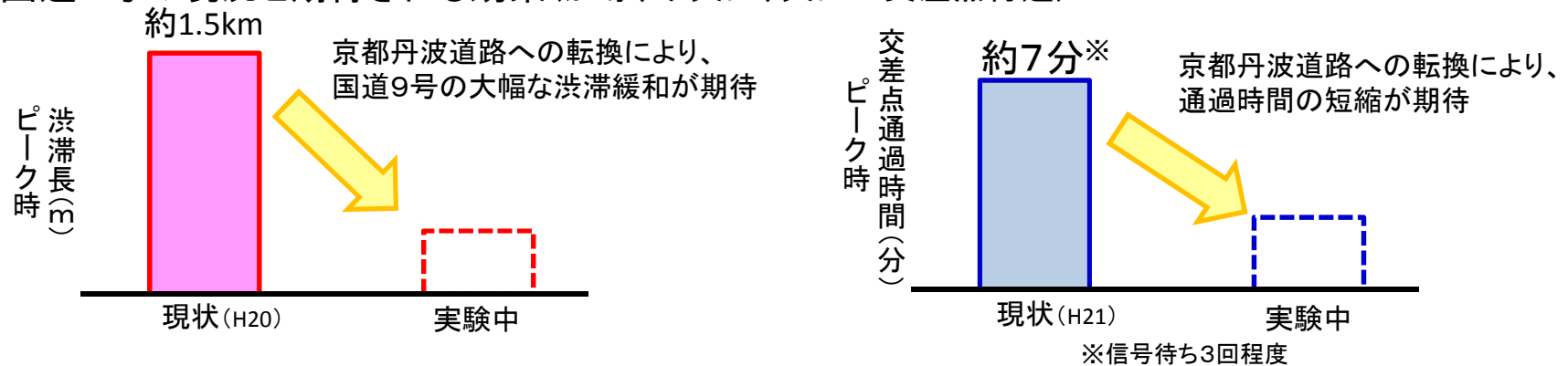
無料化社会実験で期待される効果：並行する一般道の渋滞緩和[京都丹波道路の例]

京都丹波道路への転換が促進されることで、国道9号の渋滞緩和や所要時間の短縮が期待されます。



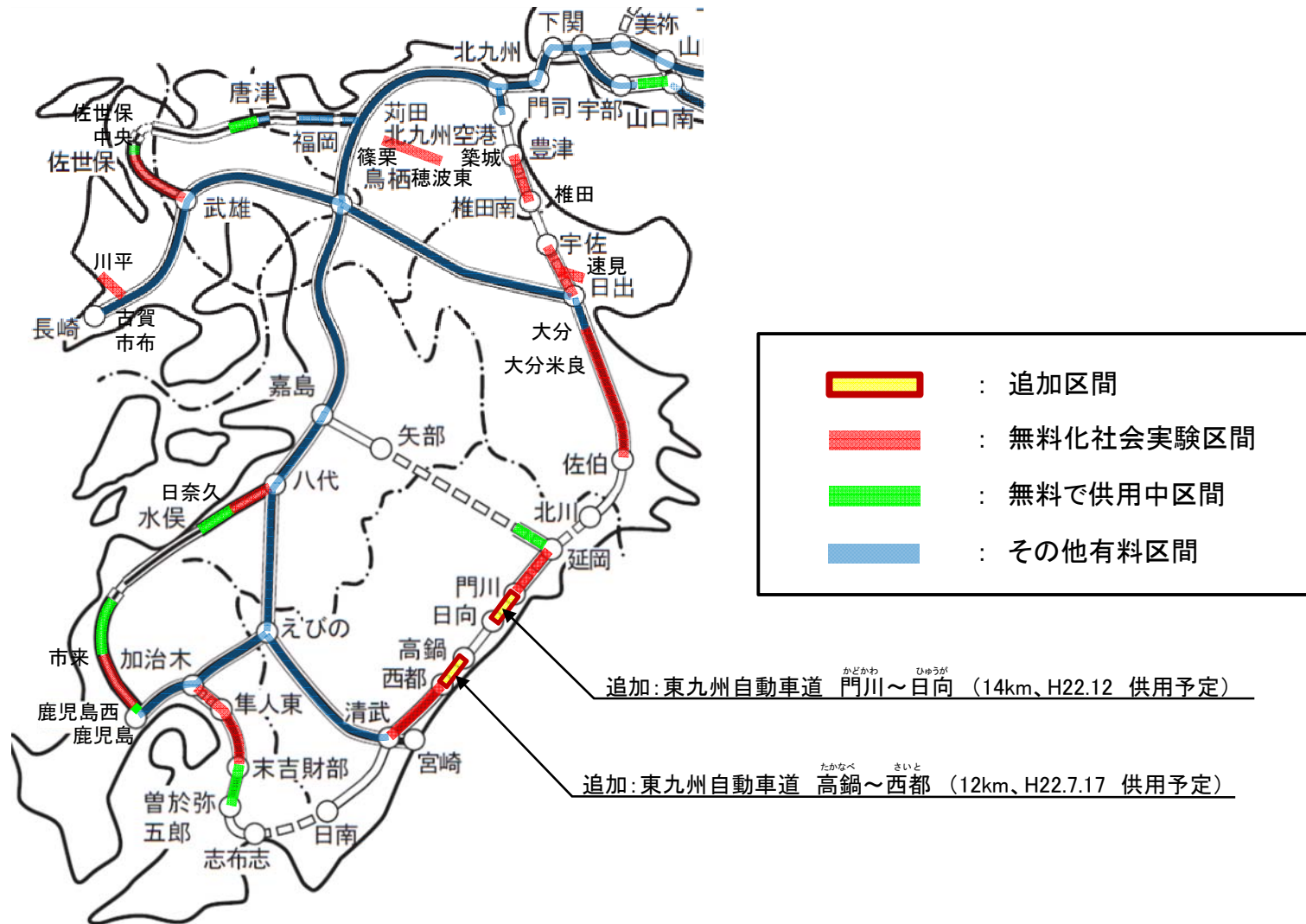
京都府亀岡市下矢田町(下矢田交差点)

国道9号の現況と期待される効果(加塚、下矢田、矢田口交差点付近)



<参考> 平成22年度 高速道路無料化社会実験への追加区間

- 平成22年中に前倒しで供用予定となった東九州自動車道 ^{たかなべ}高鍋～^{さいと}西都(12km、H22.7.17供用予定)、
^{かどかわ}門川～^{ひゅうが}日向(14km、H22.12供用予定)について、無料化実験区間の延伸部であるため、対象に追加



平成22年度 高速道路無料化社会実験

[沖縄ブロック版]

平成22年6月15日
内閣府沖縄総合事務局
NEXCO西日本九州支社

無料化社会実験による物流コスト引下げ：那覇空港の例

- ・那覇空港は、島嶼県沖縄における県内外の航空交通の拠点空港であり、沖縄本島と県内離島を結ぶハブ空港。
- ・東南アジアを中心とした地域に対する我が国の南玄関。
※H20年度貨物取扱量 約23万トン

那覇空港(豊見城名嘉地IC)
～名護市(許田IC)



[料金(大型車)]

①現行料金	②実験料金	①-②
1,500円	0円	▲1,500円

[所要時間]

①一般道 (70km)	②高速経由 (82km)	①-②
1時間46分	1時間16分	▲30分

— : 無料化社会実験区間
— : 無料で供用中区間
— : 一般道
 ※移動経路のみ

無料化社会実験で期待される観光の活性化：沖縄美ら海水族館の例

沖縄道の無料化社会実験により、那覇市内から「沖縄美ら海水族館※」へのアクセス性が向上し観光客数の増加が期待されます。

※平成21年度入館者数：2,790,649人



沖縄美ら海水族館



[所要時間]

①一般道 (90km)	②高速経由 (95km)	①-②
2時間11分	1時間45分	▲26分

[高速道路利用料金(那覇IC-許田IC・普通車)]

	①現況	②社会実験中	①-②
高速道路料金	1,000円	0円	▲1,000円

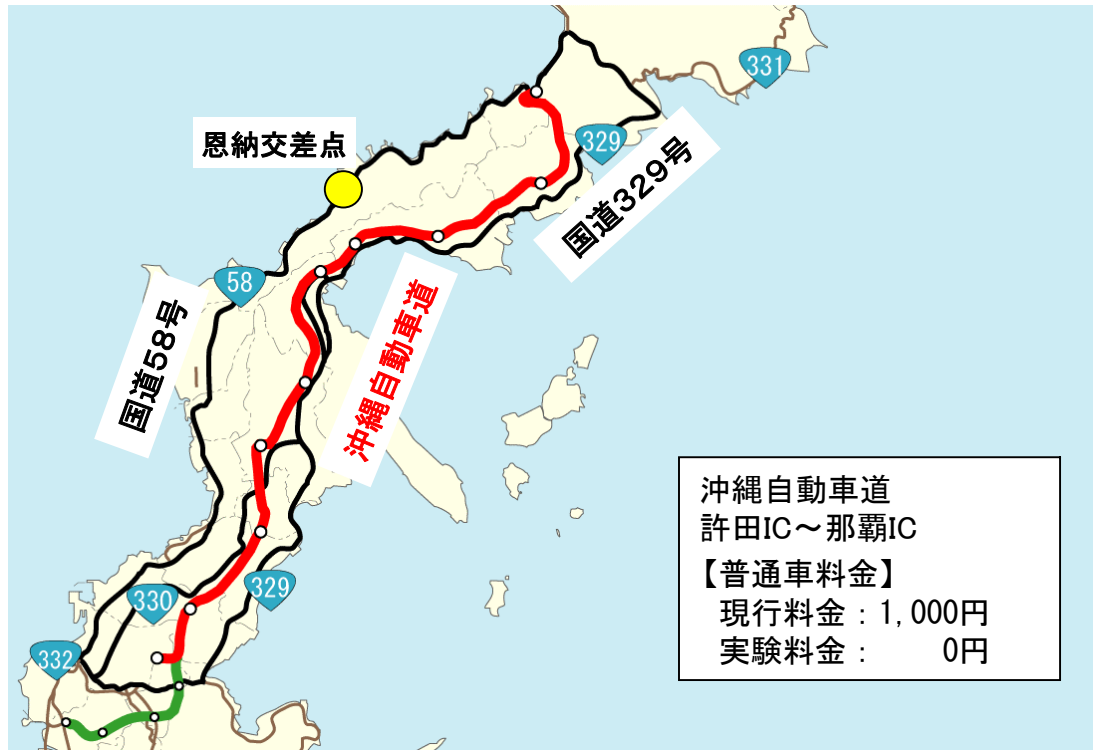
[水族館入場料を合わせた費用(那覇IC-許田IC・普通車)]

	①現況	②社会実験中	①-②
入場料+往復 高速道路料金	3,800円	1,800円	▲2,000円

※入場料：大人1,800円

無料化社会実験で期待される効果：並行する一般道の渋滞緩和 [沖縄自動車道の例]

無料化社会実験により、多くの自動車が国道から沖縄自動車道へ転換し、国道58号における観光シーズンの渋滞緩和や所要時間の短縮が期待されます。



- 無料化社会実験区間
- 無料で供用中区間
- 並行一般道



沖縄県国頭郡恩納村(恩納交差点)

国道58号の現況と期待される効果(恩納交差点)

